

【渋滞統計システムのインストールに必要なパソコンスペック】

項番	項目	新システム	備考
1	オペレーティングシステム(OS)	Windows 10 (64bit) 又は Windows 11	必須項目
2	CPU	第10世代インテル(R) Core(TM) i5-10210U 1.60GHz相当 又はこれと同等以上	
3	メモリ	8GB以上	
4	ハードディスク	200GB 以上の空き容量 (SSD推奨)	
5	ソフトウェア	<p>■Windows 10の場合（令和4年11月時点）： Microsoft Excel 2019/2021 又は Microsoft 365</p> <p>■Windows 11の場合（令和5年5月時点）： Microsoft Excel 2021 又は Microsoft 365</p> <p>※Kingsoft Office・Open office・Libre office等のソフトがインストールされていると、Microsoft Excel等が起動しない可能性があるため、アンインストールをお願いします。</p>	必須項目
		<p>利用者サイトからシステムのセットアップをダウンロードするのに以下のいずれかのブラウザが必要です。 Google Chrome Firefox Microsoft Edge</p>	必須項目
6	その他	①常時インターネット接続	必須項目
		②PostgreSQLについて 旧バージョンのPostgreSQLがインストールされていると、設定が変更される為、PostgreSQLがインストールされていないPCへのインストールをお勧めします。	
		③解像度 1920×1080以上 ※拡大率は150%以内で使用することをお勧めします。	
		④DRMデータベースライセンス 渋滞データを地図表示するために一般財団法人日本デジタル道路地図協会が権利を有するDRMデータベースのライセンスが必要となります。	
		⑤断面交通量計測地点位置情報 断面交通量を地図表示するために公益財団法人日本交通管理技術協会が提供している位置等を表示したデジタル地図と計測地点の緯度経度座標が必要となります。	